

地域新MaaS創出推進事業/

地域公共交通最適化に向けたMaaSダッシュボード構築事業（長野県 塩尻市）

代表団体

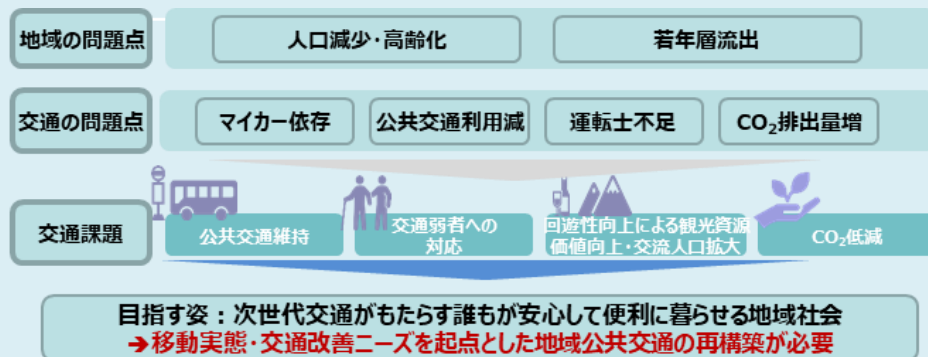
一般財団法人塩尻市振興公社

実証時期

・2022年10月～2023年1月

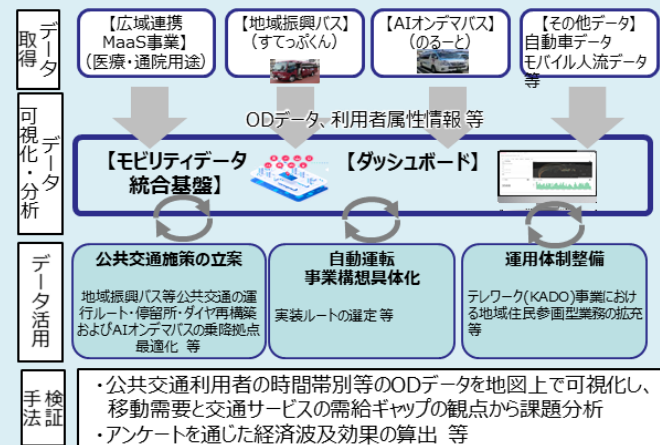
事業背景・目的

・塩尻市が目指す「次世代交通がもたらす誰もが安心して便利に暮らせる地域社会」を実現する為、本事業を通じて、現状の公共交通の利用実態と改善ニーズを把握し、課題解決に資する施策の立案や現状の公共交通改善を目指すもの。



実証実験内容

・昨年度構築のダッシュボードを通じた移動ニーズの可視化の仕組みを活用し、本年度は幅広く地域公共交通の移動データを収集・可視化することにより、地域公共交通の課題特定・改善施策立案につなげる。



検証命題

- ① **事業面**：取得データやそのデータ活用の有用性や取得すべきデータの取得手法の持続性等を検証
- ② **社会受容性・効果**：ダッシュボードをEBPMへ活用することへの市職員の受容性の確認や、交通政策による「高齢者や子供の送り迎え負担の軽減に伴う就業促進」「高齢者外出促進を通じた健康増進・医療費削減」等の経済効果有無を検証
- ③ **体制面**：ダッシュボードの運用体制の在り方や可視化モデルの有り方(匿名化处理等)を検証・確認

現状の障壁や課題

- 一部データ取得に一定のリードタイムを要する可能性
- ① **地域振興バスODデータ**：取得に向けた詳細仕様を詰めている段階であり、10/1の実証開始に間に合わせるべく鋭意推進中
 - ② **一部外部データ(人流系)**：発注後、販売者側のデータ整備に一定のリードタイム要。見積取得等着手できる部分から先行して推進中